

かわらばん

一般社団法人 岩手県産業廃棄物協会
TEL019-625-2201 FAX019-624-1920
URL : <http://www.iwatesanpai.or.jp>



☆☆☆ 格付け・保証金申請の受付開始

平成28年度の優良産廃処理格付け認定と保証金預託の申請の受付を開始しています。

締切は5月6日(木)(当日消印有効)です。

申請予定の方はお早目に提出をお願いします。

保証金預託承諾 6月中旬予定

格付け認定 6月下旬予定



許可講習会等の日程

今年度の許可講習会等の日程が決まりました。

岩手県会場の開催日程は次のとおりです。

詳しい内容につきましては、同封いたしました受講の手引きをご覧ください。

- ・産廃処分更新-----7月12~13日 アイーナ
- ・特管管理責任者-----7月14日 アイーナ
- ・産廃収集運搬新規----2月21~22日 アイーナ
- ・産廃収集運搬更新----2月23日 アイーナ



地域懇談会の開催

3月4日(金)に沿岸地域で初の地域懇談会を開催し、災害協定などについて皆様に意見交換しました。

食品廃棄物の転売事案の再発防止について宮古保健環境センター遠藤環境総括主査から解説いただきました。



平成28年度計画

3月17日の理事会で事業計画が決まりました。

新法人としての新たな取組みには、

CPDSなど専門学習登録制度導入研修会等の開催
産業廃棄物の処理業者、排出事業者それぞれを対象とした経営者、実務者に分けた研修会の開催

環境・先進企業の取組みに関する会員への支援

「中長期ビジョン」の実現に向けた取組み

などがあります。今年度は、平成29年3月4日(土)に全国青年部協議会の全国大会が宮城県で開催される予定です。今後とも魅力ある企画を考えていきたいと存じますので皆様にはご支援をお願いします。



災害廃棄物協定調印式

県央支部と八幡平市の「災害時における廃棄物の処理等に関する協定」の調印式が2月8日(月)に八幡平市役所で行われました。盛岡市に続いて2回目です。

藤原正基支部長と田村市長をはじめ県央支部の皆様が出席しました。近年の豪雨災害の頻発などを背景に

災害時における速やかな対応が求められており、災害廃棄物の処理体制を充実させることが各地で課題になっていました。



災害時における廃棄物の処理等に関する協定調印式





マニフェストの表記追加

廃水銀等が特別管理産業廃棄物に指定されました。

今後廃水銀等を取り扱う場合、マニフェストには、種類（特別管理産業廃棄物）の欄に「廃水銀等」と記載して使用いただければ問題ありません。

産業廃棄物管理票（マニフェスト）A票

25635000834	整理番号	交付担当者
事 業 場 場 場	名称	所在地 市
廃物)	<input type="checkbox"/> 種類(特別管理産業廃棄物)	数量(及び)
金属くず	<input type="checkbox"/> 7000 引火性廃油	<input type="checkbox"/> 7424 燃えがら(有害)
ろくろ海綿器くず	<input type="checkbox"/> 7010 引火性廃油(有害)	<input type="checkbox"/> 7425 廃油(有害)
ばいじん	<input type="checkbox"/> 7100 強酸	<input type="checkbox"/> 7426 汚泥(有害)
ばれき類	<input type="checkbox"/> 7110 強酸(有害)	<input type="checkbox"/> 7427 廃酸(有害)
畜のふん尿	<input type="checkbox"/> 7200 強アルカリ	<input type="checkbox"/> 7428 炭アルカリ(有害)
畜の死体	<input type="checkbox"/> 7210 強アルカリ(有害)	<input type="checkbox"/> 7429 ばいじん(有害)
ばいじん	<input type="checkbox"/> 7300 感染性廃棄物	<input type="checkbox"/> 7430 13号廃棄物(有害)
3号廃棄物	<input type="checkbox"/> 7410 PCB等	
物系固形不要物	<input type="checkbox"/> 7421 廃石綿等	

↑
廃水銀等

次の例などは特別管理産業廃棄物の「廃水銀等」には該当せず普通の産業廃棄物になります。

- ・産業廃棄物になった物に封入された廃水銀
- ・体温計
- ・破損した水銀使用製品から漏れ出した廃水銀



エコアクション21認証登録

エコアクション21は、環境省が環境への取り組みを効果的、効率的に行うことを目差して策定したガイドラインに基づき、取り組みを行う事業者を審査し、認証・登録する制度です。

この度、岩手県産業廃棄物協会（事務局）が3回目の更新となる認証登録の手続きをしました。

省エネ、省資源、廃棄物削減等の取組みを進めていますが、岩手県内では当産業廃棄物協会の会員が目立って多く認証・登録しているそうです。

実際に取り組んでみると廃棄物の発生抑制や電力の消費抑制につながる事が分かりました。

皆様も一緒に取り組みましょう。



祝中部支部結成

岩手県産業廃棄物協会中部支部の設立総会が4月18日（金）に北上市で開催されます。対象地区は、花巻市、北上市、遠野市、西和賀町です。

今回で5支部になることにより一関地区を除いて岩手県内の支部体制がほぼ完成します。

中長期ビジョンでも支部を設置し、地域の需要に応じて地域のためになる活動を進めることとしています。

岩手県産業廃棄物協会支部設立状況



事務局便り

【4月行事予定】

- 15日 理事会、青年部会通常総会（盛岡市）
- 18日 中部支部設立総会（北上市）

編集後記

いよいよ新年度がスタートしました。皆様にタイムリーな情報を提供できるように頑張ります。

春になりましたが、まだ寒いので体調管理には十分ご注意ください。



2016 - 増1 平成28年4月1日発行

産廃いわてかわらばん増刊号

一般社団法人 岩手県産業廃棄物協会

TEL019-625-2201 FAX019-624-1920

URL : <http://www.iwatesanpai.or.jp>



スプリングカンファレンス2016

全国産業廃棄物連合会青年部協議会の「スプリングカンファレンス2016」が3月4日(金)に宮城県で開催され、大震災を振り返りながら議論しました。

今回は東日本大震災被災地での開催になり、これまでとは異なり、被災地の現地視察と災害廃棄物に関する勉強会が行われ、従来を上回る約160人の参加者でした。岩手県からは千葉智英青年部会長(北海道・東北ブロック長)をはじめ7名が参加しました。

1年後の同じ日には仙台市で全国大会が開催され、参加者全員で植樹を行う計画です。

バス4台に分乗し、被災地である名取市閑上地区と仙台市若林区荒浜地区を視察しました。



視察した名取市閑上地区と仙台市若林区荒浜地区は多くの方々が亡くなった場所です。一面さえぎるものがない見晴らしの良さが全国からの参加者に改めて自然災害の残酷さを教えてくれました。

このような形でスプリングカンファレンスが開催されたのは初めてです。



その後、仙台市の TKP ガーデンシティ仙台勾当台で勉強会が開催されました。全国産業廃棄物連合青年部協議会幹事の荒井寛氏の進行で始まり、青年部協議会仲田陽介会長があいさつし、宮城県産業廃棄物協会の鈴木昇会長からあいさつをいただきました。

次のとおり進行しました。

秋田県の災害廃棄物委託処理の実績報告

「災害廃棄物の広域処理業務を終えて」

発表者：秋田県青年部会高島慶人部会長

パネルディスカッション

コーディネーター：北海道青年部会大嶋部会長

パネラー：東北6県（被災県と隣県）の代表

質疑応答



パネルディスカッションでは、はじめに岩手県の南部智成副部会長がパネラーとして災害廃棄物の処理において迷走したことなどを切れ味よくズバリ発言し、順次一通りの発言の後で全体討論に入りました。



ちょうど大震災から5周年を迎え、被災地での開催となり、災害廃棄物の処理のテーマでこれまでを振り返りながら反省や提言などを含めて幅広く議論ができました。大変有意義で忘れがたいスプリングカンファレンスになりました。



青年部会に入会しませんか？

入会資格：(一社) 岩手県産業廃棄物協会の会員
事業所であること。

年会費：18,000円

青年部会入会についてのお問い合わせは
岩手県産業廃棄物協会青年部会 事務局
〒020-0023 盛岡市内丸16-15 内丸ビル5F
TEL 019(625)2201

担当：小原、菊池